

IEP 配慮チェックリスト

2015 年 11 月改訂

ACT Aspire

以下に特定した州の配慮評価は、生徒の IEP に書かれている教育用配慮を反映したものです。これは生徒が指示を与えられたり、教室で試験を受けるときに常に教室内で提供されているもので、これまで成功を納めています。IEP チームが記入する場合、このチェックリストは生徒の IEP の一部になります。

オンライン試験 (OT) _____

ペーパーによる試験 (PT) _____

名前: _____ 学校名: _____ 学年: _____ 年: _____ 科目: _____

A. 予定を立てる配慮。試験は以下の様に行われます:

- 1. 試験を数日間かけて行う (休憩時の監督なし)。(PT のみ) ALSDE 承認時のみ。
- 2. 標準的な時間の 3 倍を超えない範囲で余分な時間をかけて。
- 3. 障害の性質と評価の性質のため、その他の必要な配慮を用いて。
ALSDE 承認時のみ。

B. 書式および/または装置の配慮。試験は以下の様に実施されます:

- 1. テキストを音声化して。(英語のオーディオ) (OT のみ) (自動的に標準時間を 3 倍)
- 2. テキストを音声化して。(英語のオーディオ + 方向付けの説明) (OT のみ)
 - 注 1: PNP 内のこのサポートを選択すると自動的に 300% 余分な時間が割り付けられます、
 - 注 2: 併用する点字文書の選択を促されます。
- 3. 人による音読。(英語) (PT のみ/個別) (標準の 3 倍の時間を選択することが必要です - 自動的ではありません。)
- 4. 人による音読。(英語 + 方向付けの説明) (PT のみ/個別) (標準の 3 倍の時間を選択することが必要です - 自動的ではありません。)
- 5. 英語のテキスト + ASL または完全な翻訳を「閲覧」(読解と英語のサブ試験は除外) (PT のみ/個人別)
- 6. ASL による指示のある場合のみ。
- 7. ASL 試験項目。(PT のみ/個人別)
- 8. 説明のみを「閲覧」。
- 9. 試験項目のみを「閲覧」。(PT のみ/個人別)
- 10. キュードスピーチ。(PT のみ/個別) ALSDE 承認時のみ。
- 11. 電子的なスペルのチェッカー。ALSDE 承認時のみ
- 12. 触知できるグラフィックス付きの点字、米国版 (EBAE)
- 13. 触知できるグラフィックス付きの点字、統一英語 (UEB)
- 14. そろばん。
- 15. 障害の性質と評価の性質のため、その他の必要な配慮を用いて。
ALSDE 承認時のみ。